

主な投稿論文・口頭発表等

2006.12 2007.5

投稿論文

LC-MSを用いたメラミン定量法と廃棄物関連試料への適用

環境化学,16(4),635-641(2006)
吉田寧子,村上高行,竹田菊男,鈴木 茂*1,堀 雅宏*2
(千葉事業所,*1中部大学,*2横浜国立大学)
メラミン(2,4,6-triamino-1,3,5-triazine)はメラミン樹脂合成中間体として用いられ、難分解性で水溶解度が非常に高い性質を持ち、環境中の有機汚染源として注目されている。固相抽出及びLC-MSを用いた分析法を検討した結果、MDLは0.018 µg/l、回収率は93.4%、RSDは2.5%と良好であり、実試料への適用も可能であった。

改良デュマ燃焼法(スミグラフNC-220F)による飼料中粗たんぱく質の測定

三浦豊和,孫麗偉,鳥村政基,尾尾博明,西島裕人*,岡田洋子*((独)産業技術総合研究所,*大分事業所)
第26回キャピラリー電気泳動シンポジウム(京都大学)
2006年11月14日-15日

飼料及び食品中の粗たんぱく質の定量は、栄養評価、品質評価さらには取引条件に關係する極めて重要な評価項目である。このたび当社酸素循環燃焼装置“スミグラフNC-220F”は、2006年3月28日付けで、飼料分析基準に認証された。

従来のケルダール法の問題点をすべて解決する迅速・簡易かつ高精度な測定装置として、今、注目を集めている。本稿では、スミグラフの測定概論及び具体応用例に加え、企業導入効果を紹介している。

(第6章) 溶出試験の具体的実施法
(書籍)「医薬品の安定性・品質・規格 試験法と生データの取り扱い」(技術情報協会発行),95-112(2007)

佐藤隆俊(医薬事業本部ファーマ事業所)
当書籍は、医薬品の物性や品質評価に関する試験・研究について、実施方法や生データの取り扱い、更には申請対応を詳述した実務書である。本稿では、特に溶出試験のガイドライン項目に沿って具体的実施例を示しながら、試験の進め方について解説した。

クリーンルーム内ケミカル汚染物測定法の最近の話題

クリーンテクノロジー,17(3),17-20(2007)
平 敏和,竹田菊男,藤本武利*(千葉事業所,*客員研究員)
最近の半導体製造分野においては、微粒子汚染の管理はもろろんのこと、クリーンルーム内のケミカル汚染物質においてもAMC,SMCの制御は必要不可欠となっている。本稿では、ITRS2005について簡単に解説するとともに、現状のAMC,SMCの測定法について述べ、ミニエンバイロメントシステムに代表される最近のAMC,SMC測定法と動向を紹介している。

(第2章) その他の分析手法(微小部熱分析, X線マイクロCT)について

(書籍)「最新 微小異物分析技術」(技術情報協会発行),222-234(2007)
末広省吾(大阪事業所)

多機能化・高度化が著しいインクジェット分野における分析・試験サービスの取り組み例として、インクジェット対応光ディスクのインク受容層の組成分析、インクジェット写真用紙中の添加剤分析ならびにメディア内部構造の観察事例などを紹介した。

(第3章) 住化分析センターの分析受託サービス
(書籍)「2007インクジェット技術大全」(Electronic Journal別冊),1-6(2007)

末広省吾(大阪事業所)
混入異物、欠陥解析に対して、原因解明に有効と考えられる、微小部熱分析ならびにX線マイクロCTの原理と応用例の紹介。他の分析手法では得られないユニークな構造物性に関する知見を見出した。

ポジティブリスト制度対応の残留農薬の定量分析

資源環境対策,43(4),74-75(2007)
長谷川誠二(愛媛営業所)
2006年5月29日に残留農薬等のポジティブリスト制度が施行された。本制度での残留農薬等の基準は799成分となり、これらをカバーするために通知法として一斉試験法が採用された。今回、当社で受託している残留農薬の一斉定量分析の概要・特徴と最近の引合い動向を交えた今後の課題について紹介する。

口頭発表等

キャピラリーゾーン電気泳動におけるLegionella pneumophilaの泳動挙動

三浦豊和,孫麗偉,鳥村政基,尾尾博明,西島裕人*,岡田洋子*((独)産業技術総合研究所,*大分事業所)
第26回キャピラリー電気泳動シンポジウム(京都大学)
2006年11月14日-15日

土壌分析における前処理の効率化

大戸 忍,伊藤準一*(大分事業所,*愛媛事業所)
日環協主催九州支部主催平成18年度技術発表会
(ホテル吹上荘 鹿児島)
2006年11月30日

HPLCで分けにくいモノ光学対掌体

西岡亮太(大阪事業所)
LC-Days2006(ウェルシティー長野)
2006年12月1日

飼料中たんぱく質分析(改良デュマ法)測定装置

原田弘治,松本孝春*(大阪営業所,*大阪事業所)
西日本飼料品質改善協議会主催第43回飼料等の共通試験による分析鑑定成績検討会及び講演会(大阪合同庁舎)
2006年12月1日

事例を中心とした異物混入の原因解明技術

末広省吾(大阪事業所)
(株)情報機構主催セミナー(大田区産業プラザ 東京)
2006年12月13日

各種観察・顕微IR法によるインクジェットメディアの分析とその評価

末広省吾(大阪事業所)
(株)技術情報協会主催セミナー(東京ビックサイト 東京)
2006年12月20日

改良デュマ燃焼法による食品中の粗たんぱく質測定

松本孝春,工藤和広,松井精司,原田弘治*(大阪事業所,*大阪営業所)
(株)ビジネスセンター主催品質保証懇話会(東京経済ビル)
2007年1月30日

分析法バリデーションとその信頼性保証

畑田幸栄(医薬事業本部営業部)
日本QA研究会GLP担当者養成講座(浜松ACT CITY研修交流センター)
2007年2月8日

超低圧型粒径3µm ODSカラム(SUMIPAX ODS D-210SLP)の紹介

金子 弘(大阪事業所)
第11回コロマト分科会(住友化学(株)有機合成研究所 大阪)
2007年2月23日

医薬品の不純物定量試験における分析テクニック

佐藤隆俊(医薬事業本部ファーマ事業所)
(株)技術情報協会主催セミナー(機械振興会館 東京)
2007年2月27日

電子部品・部材におけるアウトガスの発生メカニズムと測定・評価方法

野中辰夫(千葉事業所)
サイエンス&テクノロジー(株)主催技術セミナー(電学文化センター 東京)
2007年2月28日

Accurate SIMS depth profiling for high concentration samples

齋藤 進(筑波事業所)
第4回SIMSワークショップ(成蹊大学)
2007年3月2日

Recent study of environment-friendly electric home appliance in Japan

野中辰夫(千葉事業所)
International symposium 2007 "The Present and future of indoor air quality"(COEX Conference Center 韓国)
2007年3月15日

異物分析における前処理と分析法組合せのポイント

末広省吾(大阪事業所)
(株)技術情報協会主催セミナー(御茶ノ水 東京)
2007年3月20日

CMP工程の表面分析手法による評価

古田倫明(大阪営業所)
(株)技術情報協会主催セミナー(総評会館 東京)
2007年3月22日

カドミウムを対象とした簡易分析キットの開発

佐々木和裕,大村直也,依田 啓*1,奥畑博史*1,奥山 亮*2,丸山幸直*2,荒金玉実*3,大西良和*4
(財)電力中央研究所,*1関西電力(株)*2(株)エンパイオテック・ラボラトリーズ,*3(株)環境総合テクノス,*4大阪事業所)
日本農芸化学会2007年度大会(東京農業大学)
2007年3月25日

真空環境における材料アウトガスの測定

吉池恒久,野中辰夫,竹田菊男,藤本武利*(千葉事業所,*客員研究員)
第25回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会(早稲田大学国際会議場)
2007年4月12日-13日

FOUP内雰囲気中のAMC測定法

平 敏和,村上雅志*1,長谷川幹男,竹田菊男,藤本武利*2(千葉事業所,*1東京営業所,*2客員研究員)
第25回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会(早稲田大学国際会議場)
2007年4月12日-13日

A-SUB法による局所空間の評価

白根頭一,平 敏和,長谷川幹男,竹田菊男,藤本武利*(千葉事業所,*客員研究員)
第25回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会(早稲田大学国際会議場)
2007年4月12日-13日

パッシブサンプラーによる塩基性化合物評価システムの構築

守屋 達,飯川玲子,原田あい,藤井博史,村上雅志*,長谷川幹男(千葉事業所,*東京営業所)
第25回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会(早稲田大学国際会議場)
2007年4月12日-13日

大形チャンパー法による電子機器から放散されるにおい評価

大川典子,野中辰夫,竹田菊男,大嶋洋司*1,高原達夫*1,藤本武利*2(千葉事業所,*1大分事業所,*2客員研究員)
第25回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会(早稲田大学国際会議場)
2007年4月12日-13日

クリーンルーム内における基板表面汚染物質の測定法

平 敏和(千葉事業所)
工業技術会主催セミナー「クリーンルーム表面汚染管理の実際」(工業技術会(株) 東京)
2007年4月18日

キラル分離技術(ワークショップB)

西岡亮太(大阪事業所)
第14回コロマトグラフィーションシンポジウム(富山県共生センター サンフォルテ)
2007年5月9日

薬物動態分野におけるLC-MS/MS-in vitro,in vivo評価

谷口昌広(医薬事業本部ファーマ事業所)
第55回質量分析総合討論会(広島国際会議場)
2007年5月16日

微量構造解析法について

辻下昌之(大阪事業所)
第74回分析技術研究会(住友化学(株)有機合成研究所 大阪)
2007年5月24日

キャピラリー電気泳動 質量分析計(CE-MS)による気中塩基性成分の定量法

嶋田いつみ(千葉事業所)
第74回分析技術研究会(住友化学(株)有機合成研究所 大阪)
2007年5月24日

液浸露光において水がレジスト表面に与える影響

寺谷 武(筑波事業所)
第74回分析技術研究会(住友化学(株)有機合成研究所 大阪)
2007年5月24日

黒鉛中の微量ほう素の定量

森安崇敬(愛媛事業所)
第74回分析技術研究会(住友化学(株)有機合成研究所 大阪)
2007年5月24日

キラル配位子をコーティングしたモノリスカラムの特長と光学異性体分離例

西岡亮太(大阪事業所)
第74回分析技術研究会(住友化学(株)有機合成研究所 大阪)
2007年5月24日